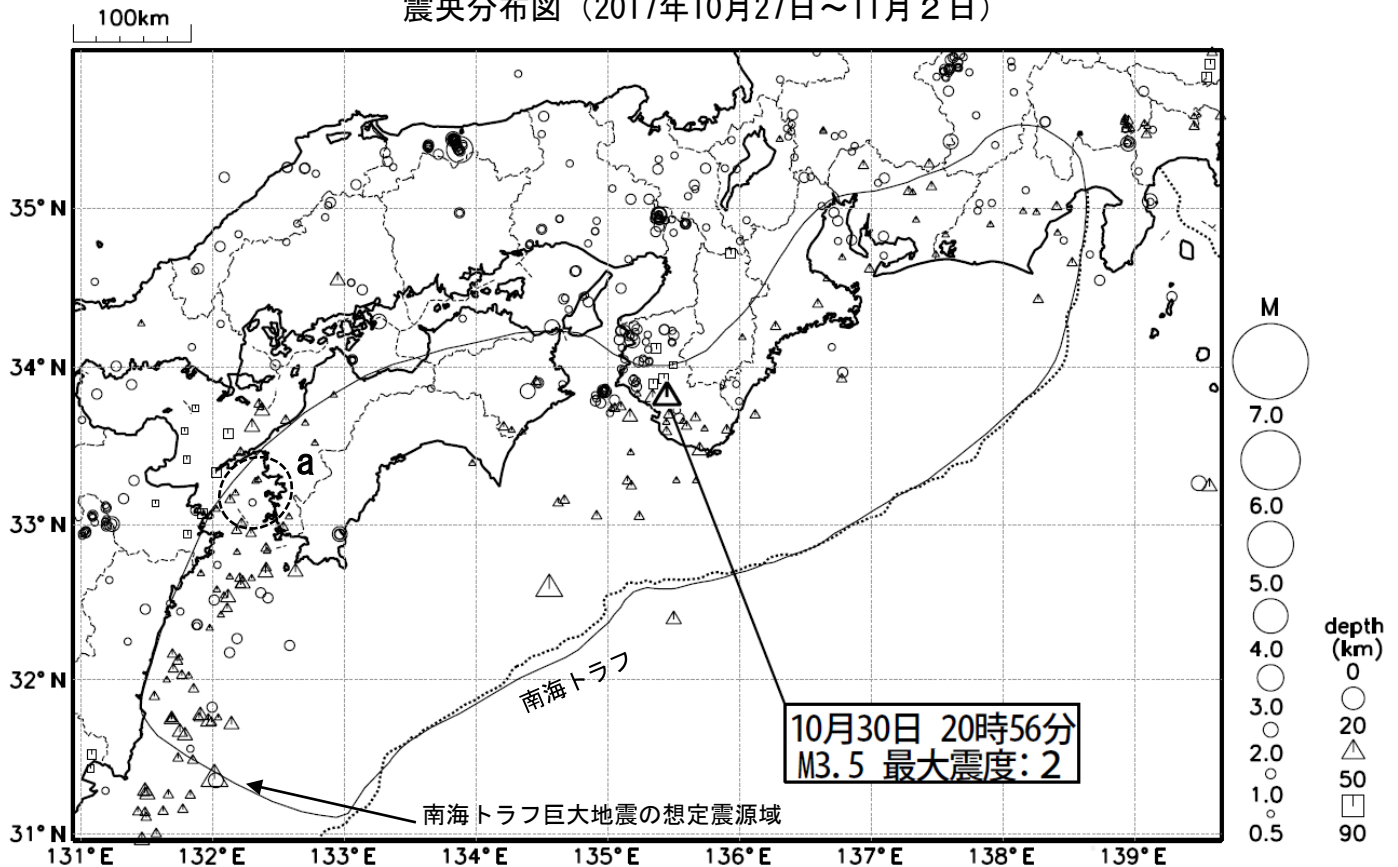


南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 1

*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（2017年10月27日～11月2日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（ $M \geq 0.5$ 、震源の深さ0～90km）。

【概況】

特に目立った活動はなかった。

【主な地震活動】

- ・10月30日20時56分に、和歌山県南部の深さ43kmで、M3.5の地震（最大震度2）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

【主な深部低周波地震（微動）活動と地殻変動】

- ・10月27日から28日にかけて豊後水道（領域a）を震央とする深部低周波地震（微動）を観測した。

※上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみ表示している。このため、震源決定精度が低い深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。